## Linuxmania スタートアップガイド

本ドキュメントでは、初めて製品を使用される際に行っていただきたい設定、操作についてご案内いたします。

- 1. 工場出荷状態で登録されているユーザについて
- 2. root ユーザのパスワード変更
- 3. 通常使用するユーザの作成
- 4. guest ユーザの削除
- 5. ネットワークへの接続
- <補足>rootユーザのパスワードを忘れてしまった場合の対応方法

## 1.工場出荷状態で登録されているユーザについて

工場出荷状態では二つのユーザアカウントが登録されています。

(1) root ユーザパスワードは「password」です。初期状態のままではセキュリティ上危険ですので、必ずパスワードを変更してください。

(2) guest ユーザ
 パスワードは「password」です。
 guest ユーザを使用する予定がない場合は、通常利用する一般ユーザを作成した上でこのユーザ
 を削除することをお勧めいたします。



41 및 11月12日 (水) 14:25:40 ♀ root

5. 5. 1/4 ()

\* アプリケーション 場所 🌃 👘

ŝ

0

LinuxMania\_ Customize Dis

8

Firefox ウェブ・ブ ラウザ

iogle Chrom

reet@localhost/ ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 機索(S) 海末(T) ヘルプ(H) root@localhost //# passwd コーザー root のパスワードを変更。 १しいパスワード:■ 1. root ユーザでログイン後、[端末] アイコンをダブルクリッ クで開きます。

2. [root@localhost /]# の後ろに「passwd」と入力し [Enter] キー を押します。

3. 新しいパスワードを入力します。お好きなパスワードを入 力し [Enter] キーを押します。

※間違ったパスワードを設定してしまうことを防ぐために、パスワー ドは二度入力する必要があります。入力文字は画面に表示されません ので、打ち間違いにご注意下さい。



※設定されたパスワードが弱い場合、このような表示がでます。



4.パスワードが変更されました。

※パスワードを間違って登録してしまった、忘れてしまった等で ログインできなくなった場合は、Linux をシングルユーザモードで 起動後、passwd コマンドを使用して、パスワードを設定しなおします。 P.9 の「<補足 > Linux をシングルユーザモードで起動して root ユーザ のパスワードを変更する」をご覧ください。

## 3. 通常使用するユーザの作成

アプリケーション 増	Ŧſ	♥ 및 11月12日 (水) 15:17:05 吗 ro
お気に入り	🚨 GParted	
アクセサリ インターネット	👸 кзь	1
オフィス	Nepomuk Backup	
グラフィックス サウンドとビデオ	Nepomuk Cleaner	
システムツール	SELinux ポリシー生成ツール	
ドキュメント プログラミング	100 システムモニター	
ユーティリティ	>>x7+400	
a リール その他	🚑 ソフトウェア	
	🥙 ソフトウェアの更新	
	🔁 自動総動するアプリケーション	
アクティビティ	🔀 Retter	
adogie unrome		
.ibreOffice Calc		
		Scientific Linux
		17

設定

図

עפע דעפע

✻

**公** 共有 地域と言語

<u>
</u>
ディスプレイ

الله الله **2** 通知

Wh 7-7

日付と時刻

41 및 11月12日 (水) 15:17:25 ₽ root

1000 1000 1000

1/4

\* アプリケーション 場所 入設定

0

オンラインア カウント

-Fウェア

U

システム

2-7-

0 10 0 10 10 10 10

\_\_\_\_\_\_ ≠−ポード

22697 72697 75

Ŕ

ユニバーサル アクセス

8

3

0

1 股定

1. 画面左上のアプリケーションから設定を開きます。 [アプリケーション]→[システムツール]→[設定]

2.[ユーザー]を選択します。



3. 左下の [+] ボタンをおします。



※ root ユーザ以外でログインしていた場合は右上の [ ロック 解除 ] ボタンを押します



※パスワードの認証が求められますので、rootのパスワードを 入力して、左下の[+]ボタンを押してください。

- \* アプリケーション 場所 入設定 ● 및 11月12日 (水) 15:05:40 ♀ root **a** 設定 ユーザー アカウントの追加 ① エンタープライズのログイン(E) 8 ウントの種類(T) 標準 3 キャンセル 追加 ox ウェ ラウザ 0 Scientific Linux 家政定 1/4
- \* アプリケーション 場所 入設定 ♥ 🙀 11月12日 (水) 15:06:04 🗳 root ユーザー < soso きのアカウント Suest puest Soco soco 標準 8 ログインオプション 無効アカウント 3 自動ログイン(し 履歷 Firefox ウェ ラウザ 0 Come Cale Scientific Linux 20 股定 1/4

4. アカウントを追加します。お好きなフルネーム、ユーザー名 をご登録下さい。

5.パスワードを設定します。登録したユーザを選択し、[無 効アカウント]を押します。



6. パスワードを設定します。パスワードを入力したら [変更] ボタンを押します。



※パスワードが不十分なものの場合 [変更] ボタンは押せません。

アプリケーション 場所 🏹	2.m	* 9	11月12日 (水)	15:08:06	© root
	3				
home		設定			×
<		ユーザー			
自分のアカウン 他のアカウント	F	soso			
Boes	st アカウントの種類(1	) 標準			
S 105	。 言語(L	) —			
Trash	ログインオプション				
	自動ログインの	77			
Firefox ウェブ・ ラウザ					
o 💷	×				
Google Chrome					
LibreOffice Calc					
			Scientific Li	5.	
2. 股定					1/4

7.アカウントの登録が完了しました。

4. guest ユーザの削除(この作業は必須ではありません)

Q 11月12日 (水) 15:08:55 🖾 root

5. 5.



設定 ユーザー

Lーザーアカウントを制除するときに、ユーザーのホームディレクトリ、メールスプ ルおよび一時ファイルを残しておくことができます。 ファイルを削除(D) ファイルを残す(K) キャンセル(C)

'guest' のファイルを残しますか?

\* アプリケーション 場所 💦 設定

Ô

â

8

nfox ウェブ ラウザ pogle Chron

父亲宠

1. [ユーザー]タブで[guest]ユーザを選択します。

2.[ファイルを削除]を選択します。 これでユーザ「guest」は削除されました。



3. ログイン画面でユーザが反映されていることを確認して下さい。

## 5. ネットワークへの接続

PW-FG.var.

ବ ≜

メニューバー右の方にある以下のアイコンで、ネットワーク接続の状態を知ることができます。

有線 LAN を接続している場合 LAN を接続していない場合 無線 LAN を接続している場合 有線 LAN が接続されている状態です。 あ 🕪 🖇 👤 11月14日 (金) 12:34 🗳 guest 有線接続 ● 自動イーサネット接続 ネットワークの設定 あ 🕪 🖇 후 11月14日 (金) 12:34 🗳 guest 無線 LAN が接続されている状態です。 無線 LAN を接続するには、LAN のアイコンをクリックしてお使 有線接続 ケーブル抜け いになる無線 LAN の SSID を選択し、環境に合わせてパスワー Wi-Fi ON ドを入力する等してご利用下さい。 Buffalo-G-<u>?</u> ∎

t-bios=hd0,msdos1 --hin hd0,msdos1' f0421972-1

et=root f0421972-1e7d-4f82-bb24

Scientific	Linux	(3.10.	0-123.9	.2.e17	.×86_6	4) 7.0	(Nitroge	n)	
Scientific	Linux	(3.10.	0-123.8	.1.el7	.×86_6	4) 7.0	(Nitroge	n)	
Scientific	Linux,	with	Linux 3	.10.0-	123.el	7.×86_	64		
Scientific	Linux,	with	Linux 0	-rescu	e-ec04	b42eef	5e4679af1	c43ee2c733	ZOc
Use the f a Press 'e' f	und ↓ k to edit	eys to the s	change elected	the s item,	electi or 'c	on. 'for	a command	l prompt.	

- 1. Linuxmania マシンを起動したらすぐ、[shift] キーを押し続 けます。
- 2. 左の画面が表示されたら一番上の項目を選んだ状態で [e] キー を押します。

3. sl-root ro... とある行を探し、 「sl-root rw init=/sysroot/bin/sh」と入力します。

insmod xfs t
set root='hd0,msdos1'
if [ $\times$ \$feature platform search hint = $\times u$ ]; then
searchno-floppyfs-uuidset=roothint-bios=hd0,msdos1hin
t-efi=hd0,msdos1hint-baremetal=ahci0,msdos1hint='hd0,msdos1' f0421972-1\
27d-4f82-bb24-e5d2ce57b18b
else
searchno-floppyfs-uuidset=root f0421972-1e7d-4f82-bb24-e5d2
ce57b18b
fi
linux16 /vmlinuz-3.10.0-123.9.2.el7.x86_64 root=/dev/mapper/sl-root rwv
init=/sysroot/bin/sh_vconsole.font=latarcyrheb-sun16 crashkernel=auto vconso\
le.keymap=jp106 rd.lvm.lv=sl∕root rd.lvm.lv=sl∕swap rhgb quiet LANG=ja_JP.UTF-∖ 3
initrd16 /initramfs-3.10.0-123.9.2.el7.x86_64.img
Press Ctrl-x to start, Ctrl-c for a command prompt or Escape to
discard edits and return to the menu. Pressing Tab lists possible completions.

10 0-123 9

to start, Ctrl-c for a command prompt or Escape to s and return to the menu. Pressing Tab lists

4. 入力を終えたら [Enter] を押します。

[ OK ] Reached target Basic System.	
[ OK ] Found device /dev/mapper/sl-root.	
Starting File System Check on /dev/mapper/sl-root	
systemd-fsck[344]: /sbin/fsck.xfs: XFS file system.	
[ OK ] Started File System Check on /dev/mapper/sl-root.	
[ OK ] Started dracut initqueue hook.	
Mounting /sysroot	
[ OK ] Mounted /susroot.	
[ OK ] Reached target Initrd Root File System.	
Starting Reload Configuration from the Real Root	
[ OK ] Started Reload Configuration from the Real Root.	
[ OK ] Reached target Initrd File Systems.	
[ OK ] Reached target Initrd Default Target.	
Generating "/run/initramfs/rdsosreport.txt"	
Entering emergency mode. Exit the shell to continue.	
Tune "journalctl" to view sustem logs	
You might want to save "/run/initramfs/rdsosreport tyt" to a USB stick or	/hc
after mounting them and attach it to a hug report	
aroor mounting them and account to to a bag report.	
21 chroat sugraat	
2/# CHIOOL / 3931000	
	_

5. プロンプトが表示されたら、「 chroot /sysroot」とコマンド を打ち込み [Enter] キーを押します。



- 6. 続けてコマンドを「LANG=C」と入力し [Enter]、「passwd」 と入力し [Enter] を押します。 新しいパスワードを入力して下さい。
- ※間違ったパスワードを設定してしまう事を防ぐため、パスワードは二度 入力する必要があります。入力文字は画面に表示されませんので、打ち 間違いにご注意ください。



7. コマンドを「touch /.autorelabl」と入力し、[Enter] キーを押 します。

- 0 (A) J Munital Supromit. 1 (A) J Munital Supromit. 5 Sarting Reload Configuration from the Real Root.... (A) J Starting Reload Configuration from the Real Root.... (A) Reached target Initial Field Suptems. (A) Reached target Initial Field Target. Semerating "/run/initramfs/rdsourceport.txt" Entering emergency mode. Exit the shell to continue. Type "Journaletl" to vice system logs. Your Hight end to save "run/initramfs/rdsourceport.txt" to a USB stick or /bd after mounting them and attach it to a bug report. \*/# Choot /sysroot \*/# Choot /sysroot \*/# Choot /sysroot Changing password for user root. Reuperseved: Reuperse
- 8. 続けて「exec /sbin/reboot」と入力し [Enter] キーを押し、マ シンを再起動します。再起動されない場合は二度入力して下 さい。

以上で root パスワードの変更が完了しました。